



将啓代々今ノ如キ
 有趨行ノ事ニ成
 其申々々有謂ノ事
 以テ過悔ノ極ニ
 得公物ヲ致事存中
 其ノ一事上ノ事
 且初々々事ノ忘
 殆レシク事ノ忘
 今故回式出寸社ノ
 改革ヲ擬トシ陸官
 ノ部下ノ立ニ事力ト
 夫々々々忘シ飲ニ反ト

の部下よちこ世あか
たまんと志し敵の友を
はる左の希生を人見
一から一まは中はまを
まふは往官といひ人
又といふは往來未と。
百福のこふの麻と志た。
松外名もまふまふ
まは往官の徳の事
関下よちこ言ひ
かまふ下強人の答
といひる百微保の身
まの関下を物にしま
はまは安保の事
まの事一まの事
まの事一まの事
まの事一まの事
まの事一まの事

若依喜太郎

百振のこゝろ麻と名たる
松外名もまゝに
若し法門の秘蔵
閣下より言ふ所
今年より難く答
と云ふは微疎の身
と云ふ閣下を物とし
はまた世に傳へる
と云ふ一語の風
即ち偏に知す
之を云ふ

若依喜太中
お

先先生

閣下

天隈伯爵閣下



神田美共代所

岩佐善吉太郎

揮